



かつなりくん

かりや

K

市議会

だより

〈第169号〉

～刈谷市議会は、議会基本条例に基づき、「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます～

市民の健康増進を図る 洲原げんきプラザが4月1日オープン



北部生涯学習センター内に開設しました

主な記事	ページ
5年度予算	2～3
主な議案	4
委員会の動き	4
議決結果	5
質問質疑	6～8

3月定例会のあらまし

この定例会は2月16日に招集され、会期36日間で3月23日に閉会しました。今回は議案など35件が提出されました。

◆2月16日 本会議

(施政方針、議案説明など)

- ・市長による令和5年度施政方針及び議案の大綱説明
- ・教育長による令和5年度教育行政方針説明
- ・功労者の推薦についてを同意

◆3月1日～3日 本会議(質問質疑)

- ・18人の議員による一般質問及び令和5年度予算質疑
- ◆3日 予算審査特別委員会
- ・各分科会を設置

◆8日～10日・13日 委員会、分科会

- ・議案、請願、陳情を審査及び採決
- ◆22日 予算審査特別委員会
- ・予算議案を採決



6月定例会の開催予定

- 5月19日(金) 議会運営委員会(運営を協議)
- 5月31日(水) 本会議(開会、一般質問など)
- 6月1日(木) 本会議(一般質問など)
- 2日(金) 本会議(一般質問、議案説明など)
予算審査特別委員会
- 8日(木) 企画総務委員会
- 9日(金) 福祉産業委員会
- 12日(月) 建設委員会
- 13日(火) 市民文教委員会
- 16日(金) 予算審査特別委員会
議会運営委員会(運営を協議)
- 19日(月) 本会議(委員長報告・採決など)

各会議は10時から17時まで(進行状況などにより、変更する場合があります)。傍聴の際は、当日次の受付へ。

本会議：市役所10階、傍聴受付

委員会：市役所9階、議会事務局受付

○託児を希望される方へ(生後6か月以上の未就学児、先着順)

臨時保育室「カンガルールーム」を御利用いただけます。

傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○手話通訳・要約筆記を希望される方へ

傍聴希望日の1週間前までに議会事務局へ御連絡ください。

○一般質問KATCH放送(地上デジタル112チャンネル)

6月5日(月)、6日(火)、8日(木)でいずれも10時から。

詳しくは(株)キャッチネットワークのホームページを御覧ください。



令和5年度予算関係

本会議での質疑

本会議では、市政の方針などを問いました。本会議での質問質疑については、6～8ページの「質問質疑」を御覧ください。

委員会・分科会・本会議

質問質疑終了後、予算審査特別委員会を経て各分科会で審査しました。

3月22日に開催された予算審査特別委員会では、各分科会での審査の経過と結果が報告され、一般会計、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の各特別会計の計4議案に反対の意見がありました。採決の結果、賛成多数によりいずれも原案のとおり可決しました。

23日の本会議では、予算審査特別委員会の報告を受け、討論を行いました。

討論では、保育士・幼稚園教諭及び教員の人材不足は喫緊の課題だが、独自の加配がなかったこと、貧困格差が広がる中、給食費の無償化についての予算が含まれていないこと、国民健康保険税の子供の均等割に反対の立場であること、年齢で分断する後期高齢者制度そのものに反対の立場であること、介護保険制度は、保険あつて介護なしの制度となっており、抜本的な制度設計の見直しを求める立場であることなどにより反対との意見がありました。採決の結果、議案はいずれも原案のとおり可決しました。

〔分科会での主な質疑〕

■企画総務

救援物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

救災物資物流体制構築事業

の申出をし、申出があった県内市町村の中から愛知県消防協会が選定し、最終的には12月に日本消防協会より出場の決定をいただいた。操法の種別については、軽可搬ポンプによる5人操法である。

参加することに対して市はどう捉えているか。

大会への参加は、女性団員の消防技術の向上と士気の高揚を図ることができるとともに、女性の消防団への加入促進にもつながっていくものと考えている。



女性消防団員の活躍を広く周知し、消防団への加入促進へ

■福祉産業

事業用脱炭素促進設備導入費補助事業

事業実施に至った背景は、本市ではこれまで、事業者の設備投資等に対する支援を行ってきたが、今回脱炭素に特化した補助制度を実施することで、大きなウェイトを占める産業分野の脱炭素化を進め、2050年カーボンニュートラルを目指すものである。

事業の概要は、申請者は、エネルギー管理士等が実施する省エネルギー診断を受け、CO₂排出量の削減に寄与する事業の提案を受け、その提案に基づき、CO₂排出量を10%以上削減することが見込まれる省エネルギー設備や再生可能エネルギー発電設備を導入する事業者に対して、1,000万円を上限に、設備導入費の2分の1を補助するものである。

申請はどの程度を見込んでいるか。また、条件を満たす全ての申請者が補助を受けることはできるのか。

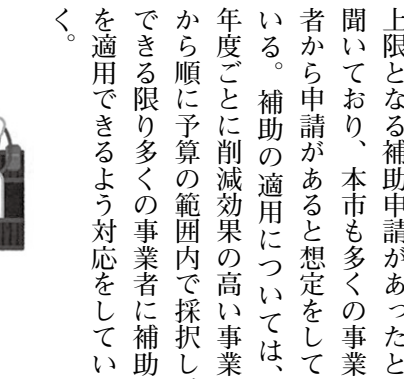
同様の補助制度を実施している自治体からは、募集開始後、かなり早い時期に予算額の上限となる補助申請があったと聞いており、本市も多くの事業者から申請があると想定をしている。補助の適用については、年度ごとに削減効果の高い事業から順に予算の範囲内で採択し、できる限り多くの事業者に補助を適用できるように対応をしている。

削減効果の高い事業から、できる限り多くの事業者に補助を

魅力あふれる公園づくり構想の実現には、ハードとソフトの両面を取り組んでいく必要がある。公共による施設だけでなく、民間との連携が必要となる。ParkPIの活用は公園整備や管理に係る財政負担を軽減しつつ、民間の創意工夫により公園利用者へのサービス向上を図ることができるよう、公園の魅力向上につながる有効な手段として今後も積極的に取り入れていきたいと考えている。

サウンディング型市場調査というものはどのようなものか、また、この調査をどのように生かしていくのか。

サウンディング型市場調査は、事業化の検討段階において、民間事業者の意見や新たな事業提案の把握を行うことで、対象事業の検討を進展させるための情報収集を目的とした手法である。また、事業の検討段階で広く対外的に情報提供をすることにより、当該事業に対する民間事業者の理解の促進や、参入意欲の向上を期待するものである。調査結果については、事業手法の検討や実現性の把握に活用していく。



削減効果の高い事業から、できる限り多くの事業者に補助を

■建設

魅力あふれる公園づくり事業

魅力あふれる公園づくり事業

魅力あふれる公園づくり事業

魅力あふれる公園づくり事業

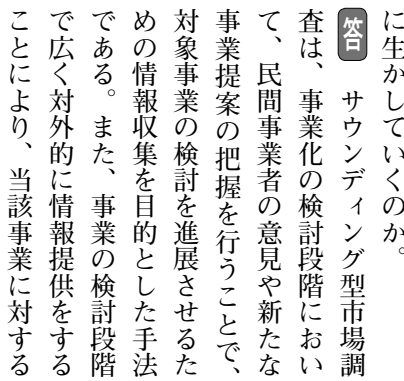
魅力あふれる公園づくり事業

魅力あふれる公園づくり事業

市民文教 受付窓口改修事業

事業の詳細はどのようなか。

マイナンバーカードの普及に伴い、手続件数の増加が見込まれることから、窓口レイアウトを変更し、新たにマイナンバーカードに関する手続を専用で受け付ける窓口を設置することにより、市民の方にとってより分かりやすい窓口を目指すのである。専用窓口の設置に併せて、マイナンバーカードの手続を対象に、氏名、住所、生年月日及び性別を、カードを活用して自動出力するシステムを導入し、書かない窓口の実現を図る。



市民にとってより分かりやすい窓口へ

マイナンバーカードの交付率は、2月末時点で59.3%である。また、書かない窓口の対象手続としては、マイナンバーカードの住所、氏名などの変更や電子証明書の更新などである。

事業化の検討段階から民間の意見や提案を把握し、魅力ある公園整備へ

令和5年度予算に見る主要事業

中学校体育館・武道場に空調設備を設置 (中学校体育館・武道場空調設備等整備事業)

教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、体育館・武道場に空調設備等を整備するとともに、照明設備のLED化を行います。



窓口でのキャッシュレス決済を導入 (キャッシュレス決済導入事業)

市民等の利便性の向上を図るとともに、非接触による感染症対策を講じるため、税務課、市民課及び富士松支所で交付する証明書の手数料等の支払いにおいて、キャッシュレス決済及びセミセルフレジを導入します。



日高公園・ミササガパークの再整備 (公園再整備事業)

市民の健康増進の場を創出するため、近隣公園の再整備に併せて、ウォーキングコースや健康遊具を設置します。また、公園の魅力向上を図るため、公募により選定された事業者が、公園内に飲食店、売店等施設を設置し、その利益を活用して公園の整備、改修を一体的に行う公募設置管理制度 (Park-PFI) を活用した再整備を行います。



電子書籍の閲覧システムを導入 (図書館ICT化事業)

市民サービスの向上、視覚障害者等への読書環境の整備及び学校教育への活用を図るため、電子図書館及び古典籍の検索・閲覧システムを導入し、解体新書等の貴重な古典籍が自宅のパソコン等から検索、閲覧できる環境を整えます。



市内中小企業者の新たな挑戦へ補助 (がんばる商業者応援事業)

商業の活性化を図るため、既に市内で商業を行う中小企業者を対象に、新たな挑戦や創意工夫をもった事業活動に対して店舗改装費や備品購入費等の補助を行います。

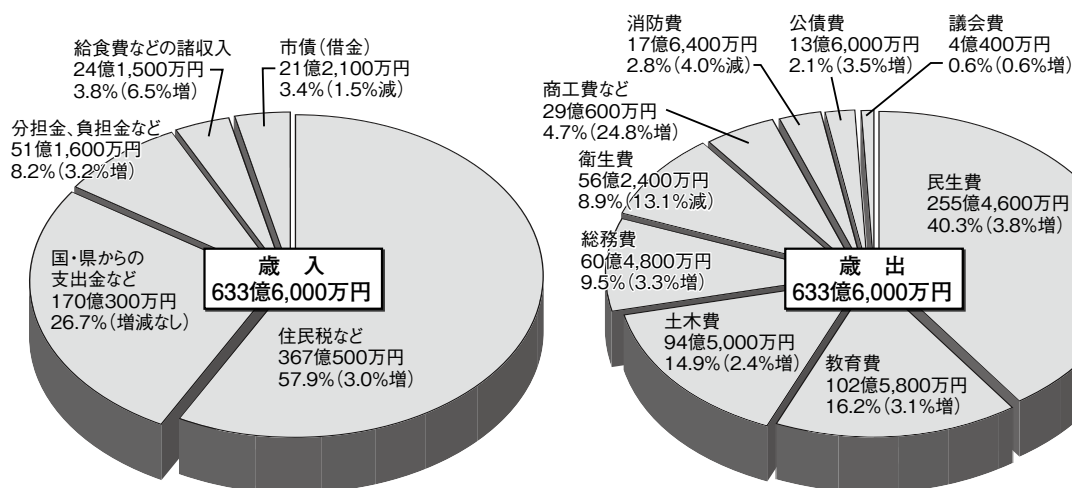


SNS等を用いた健康教室等を開催 (高齢者健康増進事業)

介護予防及び介護状態の重度化防止等を推進するとともに、運動の習慣化や社会参加等を促すため、SNSを用いた動画配信や健康教室等を開催します。



一般会計の内訳 ()内は対前年度比



〈国・県からの支出金などの内訳〉 国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金

〈分担金、負担金などの内訳〉 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金

〈商工費などの内訳〉 労働費、農林水産業費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費

(注) それぞれの数字は四捨五入等をしてそろえたため、総額や割合に一致していない場合があります。

5年度予算の総額

会計名	本年度	前年度比較	伸び率
予算総額	985億9,400万円	23億4,600万円	2.4%
一般会計	633億6,000万円	13億6,000万円	2.2%
特別会計	245億400万円	1億3,000万円	0.5%
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	8億4,400万円	▲1,200万円	▲1.4%
刈谷野田北部土地区画整理事業	1億2,200万円	▲1億6,600万円	▲57.6%
国民健康保険	115億8,600万円	▲7,000万円	▲0.6%
後期高齢者医療	22億100万円	2,000万円	0.9%
介護保険	97億5,200万円	3億5,800万円	3.8%
企業会計	107億3,000万円	8億5,700万円	8.7%
水道事業	44億6,500万円	1億7,000万円	4.0%
下水道事業	62億6,500万円	6億8,600万円	12.3%

※詳しくは、市ホームページの「予算のあらまし」を御覧ください

主な議案

3月定例会

(要約して掲載しています)

単行議案

■第8次刈谷市総合計画基本構想について

問 第8次刈谷市総合計画はどのようなコンセプトで策定し、どのように推進していくのか。

答 まちづくりにおける主要な課題を解決し、将来都市像である「人が輝く、安心快適な産業文化都市」を実現するため、5つの重点戦略を掲げ、戦略的に取り組むこととしている。重点戦略のうち、若い世代や子育て世代への支援やにぎわいの創出などに係る取組を進めることで、出生率や市の魅力向上を図り、基本構想にまちづくりの指標として掲げる目標人口の達成や市民満足度の向上を目指していく。また、第7次総合計画に掲げた、共存協働のまちづくりの考え方を第8次総合計画においても継承しつつ、今まで以上に協力、連携していくことを目指し、各施策において連携・協働の考え方を定めている。対話、理解、共感を大切にししながら、知恵や力を生かし合い、基本計画に示す各施策を進めるとともに、将来都市像の実現に向けて、適正な評価指標の設定と進捗管理に努めていく。

条例議案

■刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について

問 パソコン研修室を廃止し、一般の研修室に用途変更するのはなぜか。

答 パソコン研修室の稼働率が減少傾向にある中で、令和3年10月に同様の変更をした中央生涯学習センターにおいては、変更後に稼働率が上昇した。本年度、研修室にWiFi環境を整備したため、今後は、パソコン研修室に限らず、各研修室において、持ち込んだパソコン等をWiFiに接続し、インターネットを活用した会議や研修を行うことが可能となったためである。



Wi-Fi環境を整備し、インターネットを活用した会議や研修に御利用を

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

3月22日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長から報告を受け、23日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。また、同日、屋外施設整備事業の繰越しなどに関する令和4年度一般会計補正予算(第10号)が追加上程され、原案のとおり可決しました。

補正する額(一般会計)
24億6,143万8千円
補正後の予算(一般会計)
668億284万1千円
補正後の予算総額(全会計)
1,016億7,431万4千円

【主な事業】

私立高等学校等授業料補助事業

問 実績はどのようなか。

答 令和2年度の支給人数は729人、3年度は732人、4年度は現在656人である。

問 なぜ減額補正をしたのか。

答 本市は、所得要件を設けず、自己負担が発生する世帯に支援をしているが、国の高等学校等就学支援金と県の授業料軽減補助金の制度の拡充が進み、年収約720万円未満の世帯までが授業料の実質無償化となったことにより補助対象者が減少し、不用額が出たためである。

公立保育園・幼児園業務支援システム導入事業

問 事業内容はどのようなか。

答 園児の登園、降園の登録をタブレット端末で行うとともに、保護者がスマートフォンにインストールしたアプリから欠

席連絡を送信し、出席人数を自動的に集計、確認できる機能がある。また、情報を保護者に発信できるおたより機能や、保護者の意見や要望をシステム上で配付から集計まで行うアンケート機能などの導入も考えている。

問 今回の事業は公立園が対象だが、民間保育園への展開は。

答 私立保育園については、ICT化等の推進に関する国の補助があるため、私立保育園11園のうち8園がこの補助制度を活用し、登園、降園の状況を登録したり、園児台帳を管理するなどのシステムを導入している。



欠席の連絡などがスマートフォンで便利に!

※市民の方等から貴重な御寄附を頂きました。補正予算に計上し活用させていただきます。

- ・総務管理事業費寄附金 119万8千円
- ・心身障害者福祉事業費寄附金 20万円
- ・公園事業費寄附金 12万6千円
- ・学校管理事業費寄附金 5万円

陳情の結果

今回市民の皆さん等から提出された陳情1件は、企画総務委員会にて審査した結果、不採択となりました。

▼庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するように求める陳情

委員会の動き

委員会では、議案、請願、陳情の審査のほか、主に次のことについて、質問がありました。

企画総務委員会

刈谷市スマートシティ構想

問 第8次刈谷市総合計画の各分野別計画を進める上で、スマートシティの取組はどう関わってくるのか。

答 スマートシティの取組は、総合計画の重点戦略を進める上での視点の一つである未来技術の活用を整合する取組で、各分野別計画を進めるための手段と考えている。ICT等の先端技術の活用により、複数の分野の課題を横断的に解決したり、高度なサービスを提供する仕組みをつくりたりするなど計画の効果的な推進に役立てていく。

その他「防犯用具購入費補助制度」などの質問がありました。

福祉産業委員会

地域サロン活動

問 多世代交流の意義は大切だと考えるが、地域サロン活動にラッコちゃんルーム等の障害がある子供とのふれあいを行うことについてどのような見解か。

答 地域サロン活動での世代間交流は、高齢者が培ってきた経験等を生かすことができ、有意義である。心身の発達に障害や心配がある子供たちとの交流は、配慮が必要な場合もあるため、サロン団体から相談があった際に、関係各課と調整した上で対応していきたい。

その他「手話通訳者の派遣」「手話言語条例」などの質問がありました。

建設委員会

第3次刈谷市緑の基本計画

問 国・県の街路樹管理に変化があるがその方針は。

答 県が管理している街路樹の低木や植樹帯については、歩道幅員が狭いところなどで撤去を進め、中高木については、交通安全上支障となるものや倒木のおそれがあるものについて撤去を進める方針であると聞いている。

問 市の施策への影響は。

答 公共用地や民有地の緑なども沿道の緑として、緑の景観形成に活用していく。その他「魅力あふれる公園づくり構想」「自転車活用推進計画」などの質問がありました。

市民文教委員会

刈谷市パートナーシップ宣誓制度

問 パートナーシップ宣誓制度の具体的な手続は。

答 事前に予約をし、市役所で宣誓書に自署していただく。その後、市職員が宣誓書の内容を確認した上で受理し、1週間以内に受領証を交付する。

問 制度導入により、リスクが発生することはないのか。

答 要件や規定を定めることにより、複数のパートナーとの制度適用など、不正を回避する手だてを取っている。

その他「タブレット端末の家庭活用」「生理の貧困」などの質問がありました。



近藤 智展 氏 (東境町)

■副市長の選任について

令和5年3月31日で任期満了となるので、再任することに同意しました。(任期4年)

議決結果一覧表

(※)：賛否が分かれたもの

- 損害賠償の額を定める専決処分について
- 刈谷市土地開発公社事業計画等について
- 功労者の推薦について

【企画総務委員会関係・1議案】

- 第8次刈谷市総合計画基本構想について(※)

【福祉産業委員会関係・2議案】

- 刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について(※)

- 刈谷市国民健康保険条例の一部改正について

【建設委員会関係・6議案】

- 市道路線の認定について

- 刈谷市手数料条例の一部改正について

- 刈谷市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について

- 指定管理者の指定について(猿渡公園)

- 刈谷市水道給水条例の一部改正について

【市民文教委員会関係・5議案】

- 刈谷市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

- 刈谷市歴史博物館条例の一部改正について

- 刈谷市子ども・子育て会議条例の一部改正について

- 工事請負契約の締結について(東刈谷保育園大規模改造(建築)工事)

【予算審査特別委員会関係・13議案】

(令和4年度補正予算)

- 刈谷市一般会計補正予算(第9号)(※)

- 刈谷市刈谷小垣江駅東部土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

- 刈谷市刈谷野田北部土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

- 刈谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)

- 刈谷市下水道事業会計補正予算(第3号)

(令和5年度予算)

- 刈谷市一般会計予算(※)

- 刈谷市刈谷小垣江駅東部土地地区画整理事業特別会計予算

- 刈谷市刈谷野田北部土地地区画整理事業特別会計予算(※)

- 刈谷市国民健康保険特別会計予算(※)

- 刈谷市後期高齢者医療特別会計予算(※)

- 刈谷市介護保険特別会計予算(※)

- 刈谷市水道事業会計予算

- 刈谷市下水道事業会計予算

【請願・2議案】

- 給食のオーガニック化推進を求める請願(※)

- 「選択的夫婦別姓制度の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書」を採択することを求める請願(※)

【追加上程・2議案】

- 副市長の選任について(※)

- 令和4年度刈谷市一般会計補正予算(第10号)

【議員提出議案・1議案】

- 刈谷市議会委員会条例の一部改正について

請願の提出方法についてはこちら↓



可決 可決 同意

全て不採択

全て可決

全て可決

全て可決

全て可決

可決 同意 了承 了承

3月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。(○：賛成 ×：反対)

議案名及び議決結果	議決結果	自民クラブ						市民クラブ				公明クラブ		清風クラブ		無所属の議員会		日本共産党団		にぎわい会		無所属		議長	副議長		
		加藤幹樹	揚張慎一	葛原祐季	近藤澄男	渡邊妙美	鈴木正人	加藤廣行	外山鉦一	山崎高晴	深谷英貴	伊藤幸弘	黒川智明	鈴木浩二	谷口陸生	松永寿	白土美恵子	上田昌哉	新海真規	星野雅春	鈴木絹男	蜂須賀信明	牛田清博	山本シモ子	城内志津	稲垣雅弘	中嶋祥元
第8次刈谷市総合計画基本構想について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
令和4年度刈谷市一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
令和5年度																											
刈谷市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
刈谷市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
刈谷市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
刈谷市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
給食のオーガニック化推進を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
「選択的夫婦別姓制度の導入など、一日も早い民法改正を求める意見書」を採択することを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

議長のため、採決に加わらない

質問質疑

市政のつじを問ひ

この定例会では3月1日・2日・3日の3日間で、18人が登壇し、42項目にわたり、市政について質問質疑が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問質疑項目（発言順）

（※…掲載した項目）

- 蜂須賀 信明 議員
 - 刈谷市の食育推進計画について
 - 刈谷生きがい楽農センターの概要について
 - 給食のオーガニック化について
- 山崎 高晴 議員
 - 施政方針について
 - 教育行政方針について
- 上田 昌哉 議員
 - 刈谷市の経済動向と財政について
 - 学校給食と食の安全について
- 松永 寿 議員
 - 施政方針について
 - 教育行政方針について
- 深谷 英貴 議員
 - 安心して移動できる歩道について
 - 屋外スポーツ施設のトイレについて
- 星野 雅春 議員
 - 施政方針について
 - 教育行政方針について
 - 令和5年度予算案について
 - NHKラジオ塔について
- 稲垣 雅弘 議員
 - 刈谷市の目指すまちづくりの視座について
- 鈴木 絹男 議員
 - 施政方針について
 - 教育行政方針について
- 白土 美恵子 議員
 - 子育て支援について
 - 不登校対策について
 - 若者の声を政策に反映させる取組について
- 山本 シモ子 議員
 - 市長の政治姿勢について
 - 教育長の教育行政方針について
 - 2023年度予算の税金の集め方・使い方について
- 新海 真規 議員
 - 刈谷城建設について
 - 市民意識調査について
- 渡邊 妙美 議員
 - 刈谷市の観光施策について
 - 地域共生社会の実現について

質問・答弁がホームページから御覧になれます。「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。



蜂須賀 信明 議員

給食に有機食材を導入することについて、調査・研究の成果は!!

問 給食のオーガニック化の「はじめの一步」をスタートさせることを求めるがどうか。

答 複数の事業者に確認したところ、既存の仕入れルートでは有機食材の取扱いが皆無であること、あいち中央農業協同組合に確認したところ、管内で出荷を目的に有機食材を取り扱う農家がないことから、現状では導入は困難なものと考えている。

問 給食に有機食材を導入することの調査・研究の成果は。

答 有機食材を学校給食に取り入れている東郷町では、有機食材の導入検討時に給食提供で

山崎 高晴 議員

市民が誰でもいつまでも楽しめる公園づくりを!!

問 市民が主体的に取り組んで策定された魅力あふれる公園づくり構想は、市民が考えている公園の理想の将来像になっていると思われる。構想の実現に向けた今後の展開は。

答 実現には、公共の整備だけでなく、民間との連携が必要となる。実現に向けた課題を整理し、優先して実施する事業を示し、事業ごとに計画を策定し進めていきたい。

上田 昌哉 議員

給食から子供たちの育つ環境、教育の質の向上を!!

問 少子化の波が緩やかになるよういろいろな子育て政策に予算をつぎ込む必要がある。その一つとして給食の無償化につ

いて市はどう考えているか。

答 現時点では、給食の食材費については、保護者の方に負担していただくことが望ましい

と考えている。

問 国産小麦の使用割合を増やしたり、有機野菜を使用することで、刈谷の給食の質を高めることがシティーセールスにつながるかと考えるがどうか。

答 本市では、刈谷市産や県内産の野菜を優先的に使用するなど、安心安全でおいしい給食を提供するとともに、行事食、郷土料理など工夫を凝らしている。子供たちに魅力ある給食を提供することで、シティーセールスにつながるかと考えている。

松永 寿 議員

グラウンドゴルフ専用のスポーツ施設の設置の考えは!!

問 コミュニティーの場、健康増進の場としてグラウンドゴルフを楽しんでいる方が多くいるが、多目的に使用している場所では、プレーする前に整備から始めなければならないという現状がある。また、芝生では凸凹があり、競技に支障が出ている。グラウンドゴルフ専用のスポーツ施設の設置を望む声があるが、設置についての考えは。

答 グラウンドゴルフについては、専用ではないが、小垣江、井ヶ谷、双葉の各グラウンドや公園のグラウンドなどでも利用できる。新年度から、(仮称)



刈谷市で開催されたグラウンドゴルフ大会の様子

深谷 英貴 議員

使用者の声に「屋外スポーツ施設のトイレ」の改修を!!

問 トイレの改修要望等について、グラウンド利用者からどのような声が届いているのか。

答 小垣江グラウンドでは、トイレの増設を、双葉グラウンドでは、臭いや衛生的な管理と便器の洋式化を、亀城公園運動広場では、同じく臭いや衛生的な管理のほか、水洗化への要望をいただいている。

問 グラウンド利用者から市生活に必要なスーパー等の施設撤退に対し、市としての対応を!!

答 令和5年度には、双葉グラウンドの常設トイレで和式便器から洋式便器への改修工事を予定している。その他のグラウンドのトイレについては、便器の洋式化や老朽具合に応じた改修のほか、適正な数の配置や水洗化などを計画的に進められるよう検討する。

星野 雅春 議員

生活に必要なスーパー等の施設撤退に対し、市としての対応を!!

問 南部地区で2件のスーパーが閉店した。スーパーの撤退は買物難民や従業員の失業の問題など、単に民間の事業者が撤



市民の健康増進・余暇の充実のため楽しい公園づくりを

(主な答弁者…教育部長)

市民の健康増進・余暇の充実のため楽しい公園づくりを

(主な答弁者…都市政策部長)

市民の健康増進・余暇の充実のため楽しい公園づくりを



地域全体で支え、子供たちが学び、成長する活動を

問 地域学校協働活動は、強化に向けた地域学校協働活動の目指すところは。

答 地域学校協働活動は、幅

広い地域住民の方の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりにつなげる活動である。今年度から双葉小学校をはじめ4校で活動の効果的な実施を図るため、地域学校協働活動推進員を委嘱し、地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を果たしていただいている。今後も地域による学校への支援だけではなく、子供たちが地域の行事に参加するといった地域への取組を進めたい。さら

問 刈谷駅前再開発には多くの補助金を出している。スー

答 生活に必要な生鮮食料品等を扱うスーパーの撤退は、近隣住民、特に高齢者等への影響が大きく、懸念している。

問 刈谷駅前再開発には多くの補助金を出している。スー

答 スーパー等に対する誘致支援については、現時点では特定の業種に対する存続や誘致の支援を実施する予定はないが、スーパーが撤退した地域の状況を注視していく。

(主な答弁者・・・教育部長)

パーやドラッグストアのような生活に必要な施設についても、市で支援することはできないか。

答 生活に必要な生鮮食料品等を扱うスーパー等に対する誘致支援については、現時点では特定の業種に対する存続や誘致の支援を実施する予定はないが、スーパーが撤退した地域の状況を注視していく。

伊藤 幸弘 議員

※1 公共交通のさらなる活用性向上について

鈴木 浩二 議員

※1 施設方針等及び会派要望への見解について

※2 バリアフリーへの取組について

谷口 睦生 議員

※1 地域・くらしのGX推進について

※2 物価高対策について

※3 高齢者、障がい者の旅行支援について

牛田 清博 議員

※1 市民の暮らしを守る市政について

※2 下水道行政について

※3 2023年度予算について

黒川 智明 議員

※1 第11次刈谷市交通安全計画について

城内 志津 議員

1 子どもにやさしいまちづくりについて

※2 地域の人への投資について

※3 安心して子を産み育てたいと思える環境づくりについて

4 住民自治のまちづくりの推進について

に、活動に参加する方々のネットワークづくりや地域のつながりづくりを

鈴木 絹男 議員

18歳年度末までの医療費無料化、学校給食費無償化の考えは!!

―現時点で実施予定はないが効果など総合的に検討する責任がある―

問 刈谷市が今後さらに生活先進都市として全国に冠たるものを示していくことを期待している。例えばスマートシティ事業は、市長が大きなスケールをもって臨めば、日本中が驚くほどの市になれる。また、若い保護者の皆さんは経済的支援を一番に望んでいる。市民の声を聴き若い家庭にいろいろな手厚い支援をすることで、刈谷市は違

答 現時点では実施の予定はないが、経済的な子育て支援策は効果などを総合的に検討する責任がある。少子化対策は国と地方が連携しながら力を合わせ行う必要があると考えている。

白土 美恵子 議員

赤ちゃんを育てる親等の負担を軽減するため、液体ミルクの配備を!!

―長期保存ができ、備蓄に適した液体ミルクを配備する―

問 防災備蓄倉庫に液体ミルクを配備することになった経緯は。

答 災害時の避難所では、ミルクを作る際、哺乳瓶を洗う衛生的な場所、お湯を沸かす環境が整わない場合も考えられる中、お湯で溶かす必要がなく、すぐにお湯で溶かすことができるので、従来の製品より賞味期限が長い液体ミルクが販売されたため追加

問 配備するものか。

答 粉ミルクと同様、常温で18か月の長期保存ができ、備蓄に適したものであるが、平常時の利用はまだ少ない状況にあり、赤ちゃんが飲み慣れていないため、平常時から普及啓発にも努めていきたいと考えている。

山本 シモ子 議員

市民が喜ぶ水道の基本料金免除期間の拡充を!!

―水道の基本料金免除期間は、国の支援策終了の時期に合わせた―

問 物価高の影響で市民生活は依然厳しさを増している。都市計画税をせめて0・25%に引き下げ、一方、法人市民税を8・4%に引き上げ、適正な課税とするべきである。

答 仮に都市計画税を現行の0・3%から0・25%に引き下げると約5・1億円の減収、法人市民税を現行の6・0%から8・4%に引き上げると約9・7億円の増収となる。

(主な答弁者・・・水資源部長)

水道の基本料金免除についてこれまでの補正予算ではなく、当初予算に計上したことは評価するが、期間を6か月間



安全な水も、水をきでも

はなく、1年間にすべきである。

新海 真規 議員

市民に対し刈谷市の建設の是非を問うアンケート調査を!!

―市民公園づくり会議や利用者から幅広く意見をいただいている―

問 刈谷市の建設計画が持ち上がって長い時間が経過している。現在は、コロナ感染症の拡大による疲労感と物価高により市民生活は困窮しており、お城よりも優先するべきことが山ほどあると考える。お城建設を進める必要があるのか。

答 亀城公園を整備することに当たり、かつての姿を取り戻すことが公園整備にふさわしいと

渡邊 妙美 議員

重層的支援体制整備事業の具現化で地域共生社会の実現を!!

―潜在的な支援ニーズを的確に把握できるように体制整備に努める―

問 令和3年4月にあった社会福祉法の一部改正の内容は。

答 地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対し、包括的な支援体制を構築する重層的支援体制整備事業が創設された。

問 本市の包括的支援とは、何をどう包括的に支援するのか。

答 相談者の属性や世代、相談内容にかかわらず相談を受け止め、適切な支援関係機関と連

伊藤 幸弘 議員

生活者の利便性と先進性を追求した「公共交通計画」策定を!!

―市民ニーズに応じた利便性の高い公共交通体系の再編を行う―

問 現在策定中の「地域公共交通計画」の進め方と進捗は。

答 本計画は令和3年度から着手し、バス利用者等へのアンケートや中学校区単位で地区代表者等と意見交換を行った。その結果を踏まえて令和5年度末の公表を目指している。

問 市民や利用者によるアンケートから読み取れた課題は。

答 北部や南部ではタクシー

(主な答弁者・・・都市政策部長)

多くの市民の皆様が考えた結果であると認識している。

問 市民アンケートをせずに、莫大な税金を投入するのは問題だと考えるがどうか。

答 市民公園づくり会議では、幅広い世代や分野から参加をしていただいた。また、利用者へアンケート等を実施し、市民の意見をとりまとめた公園の理想の姿になっていると考えている。

多くの市民の皆様が考えた結果であると認識している。

問 市民アンケートをせずに、莫大な税金を投入するのは問題だと考えるがどうか。

答 市民公園づくり会議では、幅広い世代や分野から参加をしていただいた。また、利用者へアンケート等を実施し、市民の意見をとりまとめた公園の理想の姿になっていると考えている。

騰に対する電気料金等の支援策の終了時期を踏まえて、10月検針分までの6か月としている。

鈴木 浩二 議員

「日本一安心安全なまち刈谷」のブランディングを!!

「引き続き「日本一安心安全なまち刈谷」の実現に向け取り組む」

市長は日本一安心安全なまちを掲げ、ロードマップに多くの政策を取り上げ推進してきた。しかし、日本一安心安全とは、幅が広く市民が実感することが難しい。日本一安心安全なまちに対する市長の思いは。

ロードマップは、おおむね達成できた。日本一安心安全なまちは、防災や防犯など物理面だけでなく、日々の暮らしの中での安心感や精神的安らぎも重要と考える。令和5年度は、安心できる子育て環境の整備に向け、NBO(エヌボ)を導入する。また、侵入盗の多発や全



センサーライトなどの補助制度を周知し日本一安心安全なまちへ

谷口 睦生 議員

地方創生臨時交付金を活用するなど、さらなる物価高騰対策を!!

「国の動向を見守り、交付金が措置される場合は適切に対応する」

新型コロナウイルス感染症対策として、地域経済や住民生活の支援のため創設された国の交付金である地方創生臨時交付金を財源とした市の施策は。令和2年度は感染症の影響を受けた事業者の支援として、中小企業持続化支援事業など4件、3年度は市内小中学校の特別教室に無線LAN環境を整備する事業などに6件活用し、4年度は市民や事業者の支援として水道の基本料金を免除する事業など8件に活用予定である。

今後の物価高騰に対する市の取組や考え方は。

牛田 清博 議員

18歳まで医療費の通院も無料にすべきでは

「各保険者への負担増が懸念されるため、現時点で予定はない」

刈谷城建設は多くの市民が反対しているが、それでも強行するのか。かつての姿を取り戻すこ



市民の生活支援につながるような交付金の活用を

黒川 智明 議員

市の目標である交通事故ゼロ達成に向けさらなる取組を!!

「適切な道路交通環境整備と交通安全思想の普及徹底を推進する」

交差点等の危険箇所データを活用した対策の仕組みは。刈谷市yurica Car g oプロジェクトで収集したデータ等により危険な交差点等を特定し、専門性の高い損害保険会社等からの助言を参考に対策を実施している。令和5年2月から公開した「かりマップ」に交通事象等のデータを掲載し、地域関係者に活用していただく。

横断歩道上の死傷者数は過去5年間で横ばいである。歩行者を認知できる環境改善が必要だが、市の対策は。



環境保全対策を講じた下水道整備の推進を

城内 志津 議員

保育士・幼稚園教諭を増やし、給与の引上げを!!

「配置人数は今後の動向を注視し、給与水準は公立私立とも適切だと考えている」

介護職員の人材確保の新たな取組、拡充はあるのか。令和4年度と同様だが、さらなる介護人材の確保、育成支援を行っていききたい。

障害福祉分野における人材不足を懸念している。市の認識はどのようか。

本市を含めた全国的な課題であると認識している。

給食費無償化、18歳までの医療費無料化、多子世帯への支援を今すぐ検討をしないのか。

国の施策を踏まえ、検討した予算案になっている。幼保無償化の対象外と



職員が働きやすい環境を整え、障害のある方に寄り添った待遇向上を

ら、整備効果が見込まれる区域を優先して整備していく。

3月定例会における新型コロナウイルス感染症への主な対策

- 傍聴者の間隔を空ける
●議員、理事者はマスクを着用
●質問質疑の際、密接を避けるため議場に入る議員の数を減らし、別室でモニター視聴を実施

議会トピックス

議員研修会を実施

(2月2日)

きました。

【講師】

議会事務局実務研究会会員

野村 憲一 氏

【テーマ】

政治分野におけるハラスメント対策について

研修会では、政治分野における男女共同参画の推進に関する法律の一部改正の経緯や最新のセクハラ・パワハラなどの事例を基にご講義いただきました。

編集後記

かけはし

3月定例会では市長、教育長より令和5年度の方針が示されました。一般会計の当初予算では前年比2.2%増の金額を計上しています。魅力ある住みよいまち、次代を担う人材を育みにぎわいのある明るいまち、そして安心して暮らせるまちを実現するために「人が輝く、安心快適な産業文化都市」を目指していきます。

◆市民の皆様の御理解と御協力をいただき少しずつコロナ禍前の状況に戻りつつあり、経済再生も大きく期待されています。◆マスクの着用が個人の判断に

委ねられることになりました。今は、花粉症の時期でもありマスクを手放せない方が多くみえます。決してマスクの着用を強制することなく個々の判断を尊重できる「やさしいまち」でありたいと願っています。◆市議会だよりの編集に当たっては、皆様の手にとって読んでもいただけるよう今後も工夫してまいります。刈谷市議会は今後、市政に届け実現に向けて取り組んでまいります。会議は傍聴ができます。ぜひ機会をつくり足をお運びいただき、御意見や御感想をお聞かせください。(議会広報委員会)